

受付番号：A-0001

課題名：日本における酒皰症状を有する肌状態の後方視的調査研究

1. 研究の対象

2023 年 11 月から 2025 年 2 月までに ALOOP CLINIC & LAB を受診し、肌分析プランで肌質状態を測定した方の測定データ数値

2. 研究期間

2025 年 6 月～2026 年 6 月

3. 研究目的

日本における酒皰症状を有する肌状態を調査し、酒皰状態のない肌状態と比較する。

4. 研究方法

ALOOP CLINIC & LAB を受診し、肌分析プランで肌質状態を測定した方々の測定データをまとめて検討する。酒皰状態の肌か否かは、診療録の記録から判定します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：VISIAとMPA機器で測定した肌状態の数値（写真画像は使いません）、性別情報、年齢情報、診療記録から酒皰肌状態の有無の情報。

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本法人単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
一般社団法人アストロノーツ（ALOO CLINIC & LAB 内）
住所；東京都中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 4 階
電話；0120-506-182
HP；<https://aloo.clinic/contact/>

研究責任者：ALOO CLINIC & LAB 山崎研志

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本法人が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。保有個人情報とは、本法人の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、一般社団法人アストロノーツ（ALOO CLINIC & LAB 内）が相談窓口となります。連絡先は、下記ホームページをご覧ください。（※請求内容によっては手数料が必要です。）

<https://aloo.clinic/contact/>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 機関の診療・研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合